

今日の東アジア情勢

今日、東アジアは様々な分野でますます発展変化しています。本講座ではこれらの動向を踏まえて、様々な角度から東アジアを取り上げます。

■日 時：平成 23 年 10 月 13 日・20 日・27 日・11 月 10 日・17 日・24 日（全 6 回）
木曜日 18:20～19:50

■会 場：県立広島大学 広島キャンパス（広島市南区宇品東 1-1-71）

※学内には来客用駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

■内 容：

10 月 13 日	日本による日本のための核抑止力保持とアメリカの国益	人間文化学部 講師 原 理
10 月 20 日	現代映画から見る 変わる中国 変わらない中国	人間文化学部 教授 丸山 浩明
10 月 27 日	言葉に見られる中日異文化	人間文化学部 教授 侯 仁鋒
11 月 10 日	2012 年の台湾大統領選挙を占うー台湾から見た東アジア情勢	地域連携センター 助教 上水流久彦
11 月 17 日	躍進する韓国経済の諸問題	人間文化学部 教授 伊東 和久
11 月 24 日	東アジア近海の領域問題について	人間文化学部 教授 原田 環

■定 員：40 名程度

■対 象：どなたでも

■受 講 料：無料

■申込方法：往復はがきで、往信面の裏に①郵便番号、②住所、③名前、④ふりがな、⑤電話番号を、返信面の表に受講される方の郵便番号、住所、名前（「〇〇〇〇」様）をご記入の上、平成 23 年 9 月 29 日（木）（消印有効）までに次のところにお送りください。

県立広島大学地域連携センター「東アジア講座」係

〒734-8558 広島市南区宇品東 1-1-71

電話（082）251-9534

受講案内は申込締切日以降にお届けします。

(返信)	○	(往信面の裏)
○	○	①郵便番号
○	○	②住所
○	○	③名前
様	○	④ふりがな
		⑤電話番号

※申込にあたってお寄せいただいた個人情報は県立広島大学公開講座以外の目的には使用しません。

<主催：県立広島大学地域連携センター>

《 講 座 の 概 要 》

日 程	テーマ・講師	概 要
10月13日	日本による日本のための核抑止力 保持とアメリカの国益 原 理 (はら おさむ)	日本の核武装に関する議論が急増していますが、この講義では日本の核武装をアメリカの国益という面から分析します。
10月20日	現代映画から見る 変わる中国 変 わらない中国 丸山浩明 (まるやま ひろあき)	最近 10 年の中国映画を題材に、中国の社会や文化の変化を考えます。
10月27日	言葉に見られる中日異文化 侯 仁鋒 (こう じんほう)	言葉は、それを話す人の心や、それが話されている文化、社会のありようを映すものです。これについて、一介の語学者として、時事的な問題も、できるだけ、中日異文化という、少し大きく長いスパンで見つめ、また、社会学者や評論家とやや違った観点や感想こそが今必要とされるのではないかという思いで、話してみたいと思います。
11月10日	2012年の台湾大統領選挙を占う —台湾から見た東アジア情勢 上水流 久彦 (かみづる ひさひこ)	台湾の次の大統領（総統）を決める選挙が翌年の1月に迫ってきました。中国との接近をすすめる国民党が勝つのか、それに慎重な民進党が勝つのか、重要な選挙です。もし国民党が勝ち、台湾と中国の連携が一層進めば、韓国、日本は経済的にも政治的にも新たな対応が必要です。台湾の最新の状況を踏まえて、東アジアの情勢について台湾から考えます。
11月17日	躍進する韓国経済の諸問題 伊東和久 (いとう かずひさ)	韓国経済は日本の競争相手として手ごわい存在になってきました。その理由は国を挙げてグローバル化に対処してきたからだと言えます。明治維新のときの日本のように改革のスピードが早く、また、日本と中国に挟まれているからこそ、その難しい環境をばねに発展しているとも言えるでしょう。現段階の韓国経済について、その実相を探ります。
11月24日	東アジア近海の領域問題について 原田 環 (はらだ たまき)	最近、竹島、北方領土、尖閣諸島、南沙諸島、西沙諸島などを巡って周辺諸国で緊張が高まっています。こうした状況の概略を取り上げます。